

塾生の皆様へ

冬休みにはエチケットを身に着けよう(2)  
—教室でのエチケットを身に着けましょう—

開倫塾  
塾長 林明夫

開倫塾は、エチケット、つまり、しつけ教育を行う学習塾です。この冬期講習中も、塾生の皆様は、エチケット、つまり、しつけをしっかりと身に着けましょう。

<第2回は、教室でのエチケット、しつけです>

1. (1) 学校や開倫塾に行く前には、もっといえば、外に出掛ける前には必ずトイレを済ませる。  
そして、授業の5分前に着席する。  
(2) これは、一生使える大切なエチケット、しつけです。出掛ける前にトイレを済ませるためには、少し時間の余裕があったほうがよいので、出掛ける前は時計をよく見て、いっとうしたらよいかを自分で考えましょう。  
(3) 授業の5分前には着席を。  
(4) これを「時間管理」といいます。「時間管理」も大切なしつけです。
2. (1) 忘れ物をしない。  
(2) 忘れ物をしないために役に立つのが、「5S(ごえす)」です。  
まずは、カバンの中で「5S」を行いましょう。
  - ①「整理(seiri)」(いらぬものを捨てる)  
\*夜寝る前に、カバンの中を「整理」。いらぬものを捨てる。
  - ②「清掃(seisou)」(きれいに掃除する)  
\*整理したら、カバンの中をきれいに掃除する。
  - ③「整頓(seiton)」(ものは決まったところに置く)  
\*カバンのどこに、何を置くかを定める。
  - ④「清潔(seiketsu)」(①から③を続ける)
  - ⑤「躰(shitsuke)」(自分から進んで行う)  
(3) このように、毎日1回、カバンの中を「5S」すれば、忘れ物はなくなります。  
開倫塾のすべての校舎には「開倫5S学校」のポスターがあり、「5S」教育を推進しています。  
\*開倫塾は「5S学校」のある日本で唯一の学習塾です。

3. (1) 授業中は、ガタガタ音を立てない、おしゃべりをしない。授業に静かに集中する。  
(2) 授業後は、机の上の消しゴムのかすをティッシュペーパーで集め、家に持ち帰る。  
自分で出したごみは、教室のごみ箱に入れず、家に持ち帰る。  
(3) 授業後は、自分で使った机といすをきれいにそろえてから帰宅する。  
教室の中の他の机といすも、きれいにそろえてから帰宅する。  
\*社会人でも、自分が使ったイスをきれいにそろえずに、イスを使ったままにして立ち去る人がたくさんいます。そのような人はひんしゆくを買い、しつけが身に着いていない人とみなされます。
- (4)「靴は、手でそろえる」ことも、大切なエチケットです。
4. 冬期講習中に、このようなしつけも積極的に身に着け、塾生の一人ひとりの皆様が立派な人間を目指してください。開倫塾は、しつけ教育を行う学習塾です。

よろしくお願いたします。

2016年12月21日(水)6時43分

